



2010～2011

沼田ロータリークラブ会報

地域を育み、大陸をつなぐ
BUILDING COMMUNITY BRIDGING CONTINENTS

2010～2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 松野正一 幹事 津久井功 会報編集 綿貫利彦
例会場及事務所 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 TEL 0278-24-1177

第2624回 例会報告

2010年11月30日

記録 綿貫利彦

例会予告

12/7	総会・歓迎のうた披露と練習
12/14	クリスマス家族会 ディラン

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2010年12月7日発行 №21

生活のための仕事

司法書士 戸丸和夫 先生



■卓話者紹介

桑原伸一郎君

3年前明治大学地域支部を設立する事になり、その幹事長をされており私が副という事でお世話になっています。事務所は白沢町にあり、昭和37年片品生まれ、56年沼高卒後明治大学で学ばれました。現在は、司法書士会沼田支部長を務められ、ライオンズクラブに所属されています。

■卓話

本日は、生活のための仕事、還元のための仕事と題して、司法書士の役割についてお話しさせていただきます。

1872年（明治5年）に代言人・代書人・証書人という3つの制度が誕生しました。太政官無号達で司法職務定制が定められ、我が国最初の裁判所構成法というべきものがはじまりました。代書人・代言人は裁判権の円滑な行使に不可欠で、証書人は現在の公証人、代書人が現在の司法書士、代言人は弁護士となります。1919年（大正8年）に法制度が確立され、司法代書人法により司法代書人と

一般代書人に分離されました。1935年（昭和10年）に名称が改正され、司法代書人が司法書士と現在のものになりました。1956年（昭和31年）司法書士法が改正され、司法書士会及び連合会が強制設立され、これに入会しないと業務ができなくなりました。1978年（昭和53年）国家試験制度が導入され、資格制度の合理化、登録制度の新設がなされ、毎年7月試験を行っています。2002年（平成14年）小泉内閣時代、簡易裁判所における訴訟代理業を行う業務が付与されるという大幅改正が行われ、法務大臣が指定する法人が行う研修を修了し、認定を受けると、簡易裁判所での民事訴訟、調停、即決和解等の代理、法律相談、裁判以外和解の代理を行えるようになりました。

この様に、約140年間もまちの法律家として、地域のお役にたっていました。弁護士は大都市に集中していますが、司法書士は全国各地におり、掛かり付け医のように身近に相談されています。全国に簡易裁判所が438あ

り、99%以上の所には、司法書士がおり気軽に相談していただけます。

司法書士の業務は、皆さんがよくご利用されるのは、不動産登記が多いと思われます。最近多くなっているのは、成年後見や借金に関する相談です。

成年後見制度は、認知症や各種障害により判断能力が不十分な場合、財産管理や福祉等の手続きを代わりに行う制度です。最近、判断能力が衰える前に後見人を決めておく事も可能となり、任意後見制度の利用が増えています。多くは、実子が後見者となるのですが、どなたもない場合、我々になる事が多くなっています。

借金に関する相談は、多重債務や高金利等を整理して、破産・個人再生・任意整理・特定調停・過払い金返還訴訟等、適切な解決方法を助言し、生活再建を支援しています。平成19年12月貸金法が改正され、段階的な実施され、今年6月総量規制で年収の3分の一までに借金額が押さえられました。この制限は悪い面もあり、借りたくても借りられずに、サラ金でなく、ヤミ金に手を出してしまう場合が多くなり問題となっています。ヤミ金なので法律外ですのでお金は戻らないのですが、相談いただければ、彼らに電話をかけて止められます。彼らは、法律等で問題を悪化させるよりは、あきらめて次の獲物に移っていきます。私達は、140年続けられたのも地域のお陰ですので、金銭問題でこまっていればお助けいたします。

群馬司法書士会にADRセンターというのが昨年4月にできました。裁判外の紛争を解決する制度で、司法書士が間に入り、互いに出席し直接話し合い、解決を計る方法です。調停は、別々に話しを聞き合意、妥協点を探るのですが、これは、公平中立な立場から対話を促進させる事が中心です。相談・話し合いは無料となっています。合意文章等正式にする場合は、それだけの印紙代だけです。前橋の支部では行っていますが、沼田では各自の事務所等秘密を厳守できる所で行います。

2年前より、高校3年生を中心に、社会に出ていくための法律を教える事を行うようになりました。まだ実施要望がないので行っていませんでしたが、来年2月行う事になりました。クーリングオフの事や、契約に関して

の話し合いを行い、一人暮らしでも困らないよう実社会に対応した法律を教えます。

自死予防対策に4年前より取り組んでいます。平成10年より自殺者数が3万を越え、今もたぶん越える事と思います。司法書士は、多重債務の相談等を受けており、経済的困窮による原因も多く、県より依頼されています。交通事故は、予防対策が表になり実施されていますが、自殺は心の中からおこりますので予防は難しい事です。各分野と連携し、対策方法を研修しています。

司法書士は、まちの法律家ですので、何でもご相談下さい。

例 会 報 告

■司 会 笹川正之 S A A 出席委員

■ソング 四つのテスト 宮内明彦君

■来賓及び来訪ロータリアン

司法書士 戸丸和夫様

会長の時間 松野正一会長

カンボジアに行ってきました。沼田に帰ってきたのは今日午前2時頃でした。前田国際奉仕委員長より後日報告があると思いますので簡単に報告します。

26日0時22分羽田発バンコック行きに乗り、乗り継ぎカンボジア第3の都市シェチリアップに午前9時頃着きました。井戸掘りの所は、そこから車で1時間半かかります。大地は赤く荒涼としていました。近くにトレンサップ湖というのがあり、今の乾期で小さいのですが雨期になると3倍の面積となります。水上生活をしているベトナム難民の子供が元気よく印象に残りました。27日は、アンコールワットを見学しました。遺跡にキズが多く残念に思いました。28日は、ソーラー発電を寄付に行きましたが、水上祭りの事故で大臣等政府は大騒ぎで局長が対応してくれました。電力が不足していて病院が夜間医療行為ができない状況です。宿泊ホテルは事故のあった所に近く、橋の近くに多くの花が供えられ、昨日と今日は慰霊の日となっています。参加者の方々にはお世話になり無事に行ってきました。

幹事報告 津久井功幹事

◎次週例会 クラブ総会開催

委員会報告

◎S A A 出席委員会 金子吉志副委員長

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率	11/16訂正
57名	32名	6 名	67.85%	77.77%

◎ニコニコ委員会 荒井静雄委員

- ・松野正一君 国際奉仕に参加の11名の方々本当にありがとうございました。良い4日間を過ごさしていただき。本年度の大事業の一つが終わりホットしています。
- ・横山公一君 大阪メジャードナー晩餐会に角田先生ご出席ご苦勞様でした。R I 会長とのツーショットは何枚溜まりましたか。第39回ロータリー研究会in大阪に出席。未来の夢計画に大きく変わるので楽しみですよ。
- ・水石清治君 カンボジアでは大変お世話になり。特に前田・永井両会員はお疲れになったと思います。これにこりず来年も助けて下さい。
- ・宮澤孝幸君 カンボジアでは前田委員長はじめ割田団長、松野会長、津久井幹事大変お疲れ様でした。現地では永井トラベルに大変お世話になり感謝。
- ・津久井功君 無事にカンボジア井戸掘りに行って来ました。ハプニングもあり楽しく行ってきました。前田委員長大変ありがとうございました。
- ・ニコニコ一週間 司法書士の戸丸先生をお迎えして。無事カンボジアより帰国を祝し。

都丸順次君 永井彰一君 阿形登氏君
木下 進君 荒井静雄君 諸田豊二君
今井幸吉君 宮内明彦君 舩越和夫君
桑原 滋君 保坂充勇君 峯川卓美君
桑原敏彦君 金子吉志君 櫛渕光彦君
関 真一君 西田治司君 割田一敏君

◎財団BOX IN 関 真一委員長委員

松野正一君 西田治司君 角田 隆君
宮澤孝幸君 木下 進君 櫛渕光彦君
割田一敏君 保坂充勇君 井熊開三君
今井幸吉君 前田善成君 桑原 滋君
諸田豊二君 関 真一君

・ロータリー財団について

一般寄付100ドルとチャレンジ拠金24ドルのご協力ありがとうございました。

財産寄付の種類は、一般寄付と年次寄付があり、年次寄付は、千ドル寄付でポールハリスフェローになり、続けるとマルチプルになります。メジャードナーは1万ドル寄付、ポ

ールハリスソサエティーは、毎年千ドル寄付を10年間続ける約束をした方です。

3年間は基金として運用し経費を賄い、3年後に半分が地区にDDFとして還元されます。

1人100ドルの目標は日本・アメリカ・韓国等は達成していますが、世界平均は82.3ドルです。2840地区は09年120ドルでした。

未来の夢計画は13年から実施されます。これは17年に創立100周年を迎え、第2世紀に移行するための計画です。財団の使命を新たにするとともに、ロータリアンが多岐にわたるプロジェクトを実施することで、多大な影響をもたらし、持続可能な成果を生むことができるよう、一層効果的で効率のよい支援方法にしました。

補助制度は、新地区補助金とグローバル補助金です。新地区補助金は、地区財団活動資金DDFの半分を利用でき、地元でのニーズとマッチンググラントでも利用できます。グローバル補助金は、財産使命に関する6つの重点分野で持続制のある国際プロジェクトを支援します。6つとは、平和と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生設備、母子の健康、基本的教育と識字率の向上、経済と地域社会の発展です。GSEやポリオが含まれると思いますが、大きな事業となりクラブが行うのには大変になります。

◎会員増強親睦活動委員会 桑原敏彦委員長

12月14日18時ディランでクリスマス家族会を行います。ご案内しますのでご家族の出席も合わせてご返信下さい。

◎国際奉仕委員会 前田善成委員長

26～29日カンボジアに行き無事に本日未明に帰ってまいりました。参加者の皆様には大変お世話になり、井戸掘り、ソーラー設備を寄贈してまいりました。

◎情報史料選考分類委員会 西田治司委員長

12月号友の紹介。17頁にパレスチナにロータリークラブが誕生の記事があります。本月は家族月間となっていますのでその特集もご覧下さい。

◎角田隆先生叙勲を祝う会 阿形登氏君

12月16日(木)19時永井酒造水芭蕉古新館にて内輪で叙勲のお祝いを行います。ご出席をお願いします。